

シクロスルフアムロン・プレチラクロール粒剤 かねつぐ1キロ粒剤	取扱メーカー： O A T 原体メーカー： B A S F, シンジェンタ
成分： シクロスルフアムロン〔スルホニルウレア系〕……0.4% プレチラクロール〔酸アミド系 PRTR・1種〕……4.0%	性状： 類白色細粒 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

●シクロスルフアムロンとプレチラクロールを混合することで、ノビエを含む水田一年生雑草だけでなく幅広い多年生雑草に対して優れた効果を示す。

●水稻に対する安全性が高く、田植機にアタッチメントを取り付けて散布することで、除草作業を軽減する田植同時散布が可能。

●30日程度の抑草期間を有し、残効の長い初期剤である。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

●雑草の発生前からノビエの1.5葉期まで有効なので、時期を失しないようにできるだけ早めに散布する。

雑草名	散布適期
ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ	発生始まで
ヒルムシロ オモダカ クログワイ	発生前

●オモダカ、クログワイの防除に当たっては、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用する。

●雑草害をもたらす栽培目的以外の稲の防除に使用する場合は、発生前に有効なので、散布適期を失しないように使用。また、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用。

●田植同時散布機で施用する場合は、通常の移植作業と同様に落水下で田植えと施用を行い、施用後に入水する。また、入水後の湛水散布については、共通注意事項の5. 水稻除草剤散布に従う。

【薬効・薬害等の注意】……………

●散布日または散布数日以内の梅雨明けなどによる異常高温が重なると、初期生育の抑制が顕著になるので注意する。

●共通注意事項の5. 水稻除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。

●適用作物（水稻）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●適用外作物（れんこん、くわい、いぐさ、せり）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●いぐさ栽培予定水田では使用しない。

【安全対策上の注意】……………

●魚類・藻類に影響を及ぼすので、使用時並びに使用後も注意。

●作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。

●散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用法】

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ クログワイ オモダカ アオミドロ・藻類による表層 はく離	移植時	1 kg	田植同時散布機で施用	1 回※
		移植直後～ ノビエ 1.5 葉期 但し、 移植後 30 日まで		湛水散布	

※シクロスルフアムロンを含む農薬の総使用回数：2 回以内
 ※ブレチラクロールを含む農薬の総使用回数 ：2 回以内